

発行：真庭市立遷喬小学校

学校支援ボランティア便り

令和5年度 第2号

☆遷喬小学校では、地域の方々の多くの支援を受けながら、様々な学習活動を行っています☆

毎日の登下校での見守り、環境整備など、見守り隊やボランティアの方々にはいつも大変お世話になっています。

今年度も、夏季休業中も含めて、学校を、子どもたちを支えていただいています。今回は、夏季休業中の活動の様子をお伝えいたします。

～夏休み 補充学習～

夏休みに入ってからすぐ、3日間の補充学習がありました。1・3・5年と2・4・6年に時間を分け、音楽室で行いました。約70名の児童が参加しました。3日間で7名のボランティアの方に遷喬小の職員と一緒に子どもたちの学習をサポートしていただきました。



一人一人の学習に合わせて、優しく教えていただきました。みんな時間いっぱい最後までがんばることができました。

～給食着の補修～



長期休業中、給食準備の時に当番が着ている給食着の補修もしていただきました。

日頃から保護者の方も、週末に持ち帰った際には、ボタンが取れそうになっているものなどを直して下さっていて、ありがたく思っています。

学期末、全ての給食着を改めて担当がチェックしたところ、いくつかの給食着の補修が必要であることがわかり、ボランティアの方々をお願いしました。細かいところまで再度チェックして下さり、丁寧に補修を行ってくださいました。

2学期も子どもたちが気持ちよく当番活動を行っています。



～花壇等の整備～

長期休業中の週末や学校閉庁日など、ボランティアのみなさんが交代で花壇の整備や花の水やりをしてくださいました。今年は例年以上に猛暑の日が続きました。一日でも水やりを怠るとすぐに枯れてしまう夏の花ですが、大切に育ててくださり、夏休みを終えて子どもたちが学校に戻ってきたとき、きれいに咲いた花が迎えてくれました。

子どもたちも気持ちよく2学期をスタートすることができました。



～ミシンの調整、修理～

本校には、主に家庭科の学習で使うミシンがたくさんあります。毎年児童はナップサックやエプロンなど制作します。その際にミシンを使いますが、たくさんの児童が使うことでミシンも徐々に調子が悪くなることがあります。

今年度、ボランティアとして松葉武幸さんがミシンの調整をしてくださいました。一つ一つのミシンを動かし、試し縫いをすることで調子が悪くなっている原因をすぐに見つけて修理をしてくださいました。たくさんミシンがあるのですが、手早くすべてのミシンを調整してくださいました。

2学期には、5年生6年生が家庭科の学習でミシンを使います。ぜひ今年度もミシン学習のボランティアをしていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。



～2学期もよろしくお願いいたします！～

この他、登下校の見守りも毎日お世話になっています。支援ボランティアの皆さま、遷喬小学校の子どもたちのために、いつも快く引き受けてくださっていることに心から感謝申し上げます。

2学期も生活科や総合的な学習の時間での学習ボランティアや学習発表会の道具づくりなど、様々な場面でボランティアをお願いすることがあると思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

※この「学校支援ボランティア便り」では、ボランティアの方々の活動の様子をお伝えしていきます。ボランティア募集は随時していますので、できそうだな、やってみようかなと思われる方は、いつでも学校までご連絡ください。